

# 令和4年度第2回印西市学校給食センター運営委員会次第

日 時：令和4年10月7日（金）

午前10時30分

場 所：中央学校給食センター2階会議室

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 会長あいさつ

4 諮 問

5 議 事

（1）今後の学校給食費の在り方について

（2）第3子以降の学校給食費無償化の状況について

（3）その他

6 そ の 他

7 閉 会

# 議事（１） 今後の学校給食費の在り方について

## 1 学校給食費の状況について

### (1) 学校給食費の変遷

年 度	小学校	中学校
平成7年度以前（1995年度以前）	3,600円	4,100円
平成8年度以降（1996年度以降）	4,000円	4,500円
平成21年度以降（2009年度以降）	4,500円	5,000円
平成26年度以降（2014年度以降）	4,620円	5,140円
令和元年度以降（2019年度以降）	※令和元年度(R1.10.1)に、消費税率が8%から10%に見直されましたが、飲食料品は軽減税率の対象のため、学校給食費の改定は行っていません。	

※平成26年度（H26.4.1）は、消費税が5%から8%に変更されたことによる増額であり、実質の学校給食費は、平成21年度以降、据え置いています。

### (2) 学校給食費の状況

#### ① 千葉県平均と印西市との比較

（令和3年度千葉県学校給食実施状況等調査より）

区 分	平均月額（円）			平均単価（円）			
	平成 21年度	令和 3年度	比 較	平成 21年度	令和 3年度	比 較	
小学校	県平均	4,289	4,609	320(7.4%)	252	269	17(6.7%)
	印西市	4,500	4,620	120(2.6%)	261	267	6(2.3%)
中学校	県平均	4,940	5,424	484(9.8%)	297	322	25(8.4%)
	印西市	5,000	5,140	140(2.8%)	290	297	7(2.4%)

#### ② 近隣自治体の学校給食費

（令和3年度第2回印西市学校給食センター運営委員会資料より）

区 分	小学校		中学校		年間給食 実施回数
	月額(円)	単価(円/)	月額(円)	単価(円/)	
船橋市	4,940	302	5,400	384	180
佐倉市	4,857	288	5,700	354	小185・中
成田市	4,780	270	5,500	310	193
我孫子市	4,500	270	5,300	320	182
八千代市	5,000	265	6,000	317	188
柏市	4,500	260	5,300	305	188
白井市	4,500	260	5,300	310	189
富里市	4,490	260	5,350	310	190
八街市	4,430	256	5,060	293	189
鎌ヶ谷市	4,270	255	4,860	291	184
印西市	<b>4,620</b>	<b>267</b>	<b>5,140</b>	<b>297</b>	<b>190</b>

## 2 物価高騰に伴う賄材料費の状況について

### (1) 検証パターンによる比較（令和4年6月調査）

#### ① 献立サンプル抽出による比較検証

令和2年7月に学校へ提供した給食について、当時の献立を基に使用された食材から、これと同等のものを購入した場合に、必要な費用がどのように変動したかを調査したところ、その結果は以下のとおりでした。

なお、この調査は小学校・中学校ごとに、和食系・洋食系の献立からそれぞれ1ずつサンプルを抽出し、令和2年度の契約金額と給食システムによる最新の契約金額で計算した金額とを比較したものです。

種別		献立	R2.7	R4システム最新	差額(変動率)
小学校	和食系	納品日：2020/7/17～22 白飯、鮭マヨ焼き、小松菜ゆばお浸し、味噌煮、牛乳	253.0円	271.8円	18.8円 (107.4%)
	洋食系	納品日：2020/7/22～29 黒糖コッペパン、いちごジャム、ほうれん草ソテー、チキントマト煮、ナタデココポンチ、牛乳	300.8円	315.9円	15.1円 (105.0%)
中学校	和食系	納品日：2020/7/17～22 白飯、鯖おろし煮、きゅうり南蛮漬、味噌けんちん汁、コアコアプラス、牛乳	315.6円	324.0円	8.4円 (102.7%)
	洋食系	納品日：2020/7/14～16 丸パン横割り70g、片口いわし、ハンバーグBBQソース、小松菜コーンソテー、クラムチャウダー、牛乳	351.9円	375.9円	24.0円 (106.8%)
合計			1,221.3円	1,287.6円	66.3円 (105.4%)

#### 【特記事項】

◇サンプルによる比較検証は、使用される食材によって物価変動が異なるため、安定的な変動率を得るためには相当のサンプル数（アンケートでは100サンプルで標本誤差10%とされている）をもって検証しなければならず、事務量が膨大となるため現実的ではありません。

## ② 1ヶ月分食材の1日単価による比較検証

令和2年7月に学校へ提供した給食について、当時の献立を基に使用された食材から、これと同等のものを購入した場合に必要な費用がどのように変動したかを調査したところ、その結果は以下のとおりでした。

なお、この調査は1ヶ月分の献立で使用した食材について、令和2年度の実施金額と給食システムによる最新の契約金額で計算した金額とを1食平均単価として比較したものです。

区分	調理場	R2.7 1食平均単価	R4 システム最新	差額(変動率)
小学校	中央学校給食センター (第一調理場)	265.0円	272.7円	7.7円 (102.9%)
	印旛学校給食センター	249.6円	255.8円	6.2円 (102.5%)
合 計		514.6円	528.5円	13.9円 (102.7%)

## ③ 主食・牛乳は契約金額、おかずは消費者物価指数とした場合の比較検証

### 【小学校】

区 分		令和 2年度	令和 4年度	値上がり率	賄材料費全体 に占める割合 (a)	(a)を月額 給食費に換算 (b)	(b)に値上 がり率を加味
主食	米	380円	358円	△5.8%	7.96%	367.8円	346.5円
	パン(50g)	52.64円	58.05円	10.3%	2.99%	138.1円	152.3円
牛乳		49.94円	51.14円	2.4%	20.08%	927.7円	950.0円
おかず		R4.6の消費者物価指数		3.6%	68.97%	3,186.4円	3,301.1円
合計					100.00%	4,620.0円	4,749.9円
							102.8%

### 【中学校】

区 分		令和2年度	令和4年度	値上がり率	賄材料費全体 に占める割合 (a)	(a)を月額 給食費に換算 (b)	(b)に値上 がり率を加味
主 食	米	380円	358円	△5.8%	7.99%	410.7円	386.9円
	パン(70g)	58.75円	65.09円	10.8%	3.38%	173.7円	192.5円
牛乳		49.94円	51.14円	2.4%	18.26%	938.6円	961.1円
おかず		R4.6の消費者物価指数		3.6%	70.37%	3,617.0円	3,747.2円
合計					100.00%	5,140.0円	5,287.7円
							102.9%

合 計		9,760.0円	10,037.6円
		102.8%	

#### ④ 比較検証のまとめ

No.	検証パターン	変動率	備考
①	献立サンプル抽出による比較検証	105.4%	相当のサンプル数がないと、安定的な変動率が得られません。
②	1ヶ月分食材の1日単価による比較検証	102.7%	食料の消費者物価指数における令和2年(2020年)7月100.2%と令和4年(2022年)4月102.9%との差2.7%と一致しました。
③	主食・牛乳は契約金額、おかずは消費者物価指数とした場合の比較検証	102.8%	

#### 【特記事項】

◇①から③までの検証の結果、変動率は102.7%から105.4%となりました。

調査時点である令和4年6月の総務省が公表する「食料の消費者物価指数（2020年基準）」は103.6%であるため、本市の仕入食材価格の高騰は、総務省が公表する「食料の消費者物価指数」と同じ傾向にあるものと考えます。

(2) 食料の消費者物価指数 (平成 26 年 4 月から令和 4 年 8 月までの状況と令和 5 年 3 月までの見込み) 臨時交付金算定資料



# 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 (コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分)の創設

別紙1

地方公共団体が、コロナ禍において原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担の軽減を、地域の実情に応じ、きめ細やかに実施できるよう、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を拡充し、「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」を創設する。

○予算額: 1兆円(コロナ予備費0.8兆円+既定予算0.2兆円)

○交付対象: 都道府県及び市町村

○対象事業:

(生活支援)	(産業支援)
コロナ禍において原油価格や物価高騰に直面する生活困窮者等生活者の負担軽減に資する支援事業	コロナ禍において原油価格や物価高騰による影響を受ける事業者の負担軽減に資する支援事業
<b>【取組例】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>生活に困窮する方々の生活支援 (住民税非課税世帯等への臨時特別給付金の横出し支援)</li><li>学校給食費等の負担軽減</li><li>子育て世帯の支援 (子育て世帯生活支援特別給付金への上乗せ)</li></ul>	<b>【取組例】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>農林水産業者や運輸・交通分野をはじめとする中小企業者等の支援 (事業者に対する燃料費高騰の負担軽減・経営支援)</li></ul>

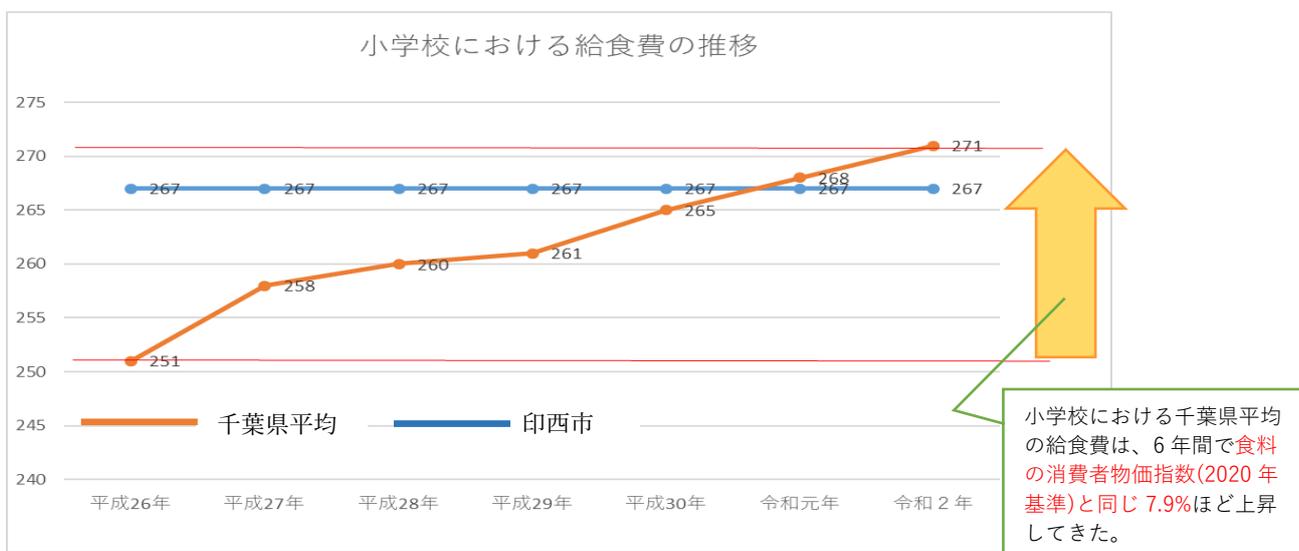
○算定方法: 人口や感染状況等を基礎として算定

※1兆円のうち0.8兆円を先行して交付

### 3 適正な学校給食費について

#### (1) 印西市と千葉県の学校給食費（1食単価）の推移

		平成 26 年 2014 年	平成 27 年 2015 年	平成 28 年 2016 年	平成 29 年 2017 年	平成 30 年 2018 年	令和元年 2019 年	令和 2 年 2020 年
印西市	小学校	267						
	中学校	297						
千葉県 (平均)	小学校	251	258	260	261	265	268	271
	中学校	292	303	305	314	315	322	323



#### (2) 今後の学校給食費算定の考え方について

市の学校給食費は、平成 26 年 4 月の消費税改定（5%から8%）に伴う見直しを最後に、その後は料金改定を行っておらず、この間の物価高騰は、献立の作成や食材の購入などの面で学校給食の運営にも影響を及ぼしています。

千葉県平均の小学校の学校給食費は、平成 26 年度が 251 円、令和 2 年度が 271 円で、この間の上昇率は 7.9% となり、総務省が公表する同期間の「食料の消費者物価指数」の上昇率 7.9% と一致します。つまり、千葉県平均の小学校の学校給食費は、当該消費者物価指数と同様の傾向で上昇をしてきたことが伺えます。

千葉県平均の中学校の学校給食費は、平成 26 年度が 292 円、令和 2 年度が 323 円で、この間の上昇率は 10.6% となり、総務省が公表する「食料の消費者物価指数」の上昇率 7.9% との比較では高くなっています。

これらを踏まえ、本市における令和 2 年度の適正な学校給食費（1食単価）を令和 2 年度の千葉県平均の小学校 271 円、中学校 323 円とし、今後の学校給食費改定時における基礎部分とします。

なお、上記基礎部分に「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」活用部分として、令和 4 年 8 月時点での「食料の消費者物価指数」104.5% を基に計算した額を加えると、以下のとおりとなります。

小学校：271 円 × 104.5% ≒ **283 円/食** 約 4,890 円/月（四捨五入）  
 中学校：323 円 × 104.5% ≒ **338 円/食** 約 5,840 円/月（四捨五入）

報道発表

いんざいインフォメーション

■令和4年8月26日

■印西市総務部秘書広報課

■TEL 0476-42-5117

## ■印西市物価高騰対策支援プロジェクト

長引くコロナ禍やロシアのウクライナ侵攻、円安が加わるなど、現在、身近な食料品や日用品、電気・ガスなど多岐に渡り物価が高騰していることを踏まえ、市民生活や地域経済を支援するため、下記のとおり市独自のプロジェクトを実施します。

### 1. 物価高騰対策臨時特別給付金事業

物価高騰の影響を受けている家計を支援するため、市民一人当たり5千円の給付金を世帯主あてに交付します。

(事業費 637, 171千円)

### 2. 給食賄材料費高騰対策事業

児童の保護者の給食費負担を増やすことなく、安定した給食を提供するため、賄材料費の高騰分の負担措置を実施します。

※①認可保育所、認定こども園、小規模保育事業所、私立幼稚園

②印西市立小・中学校

(事業費 38, 127千円 (内訳①14,875千円②23,252千円))

### 3. 路線バス運行対策事業

燃料価格高騰の影響を受けている公共交通事業者に対し、バス1台当たり20万円、タクシー1台当たり3万円を支給します。

(事業費 8, 630千円)

※この件に関する問い合わせは

#### 1. 物価高騰対策臨時特別給付金事業

経済振興課商工振興係 TEL 0476-33-4483

#### 2. 給食賄材料費高騰対策事業

保育課給付係 TEL 0476-33-4603

学校給食課 給食管理係 TEL 0476-33-3316

#### 3. 路線バス運行対策事業

交通政策課地域交通係 TEL 0476-33-4457

※夜間及び閉庁日は宿日直室につながりますので担当部署をお伝えください。

## 議事（２） 印西市第3子以降の学校給食費無償化制度の現状 について (令和4年9月22日時点)

第3子以降の児童・生徒に係る学校給食費負担者（以下「保護者」）の子育てに要する費用の負担を軽減するため、令和4年9月から印西市立小中学校に就学する第3子以降の学校給食費の無償化を実施しています。

### 進行状況

6月24日の市議会での補正予算及び補助金要綱の可決に伴い、市ホームページや学校を通し保護者へ周知するとともに随時受け付けを開始しています。

申請書提出先は学校又は学校給食課（中央学校給食センター）です。

8月末時点で、620件の申請（対象者687人）があり、以降も随時申請を受け付けています。

### 受付・決定状況

申請受付件数：640件※

補助決定者数：699人※（小学生：551人 中学生：148人）

却下決定者数：3人（却下理由：準要保護認定、学校給食費の滞納）

※一部申請については、書類不備等により、決定保留中のものがあります。

### 補助金支出見込み状況

支出見込金額：22,955,317円

※給食の提供状況により減額の可能性あり

予 算 額：37,540,000円

【内訳】

小 学 生：26,389,440円（4,620円\*816人\*7か月）

中 学 生：11,045,860円（5,140円\*307人\*7か月）

転入（小学生）：138,600円（4,620円\*5人\*6か月）

予 算 残 額：14,584,683円

# 今後の学校給食費算定の考え方について（補足説明資料）

